

農村整備環境技術検討会地区一覧表（平成20年度第1回）

平成20年8月27日実施

番号	事業名	地区名	所在地	主要工事	配慮する施設等	配慮内容	農村整備環境技術検討会での意見	処理方針	新規・計変の区別
1	農免農道整備事業	石井2期	塙町	道路工 L=2,590m	法面保護	・在来種の種子配合による法面保護を行い、周辺環境へ配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	計変
2	農業集落排水統合補助事業	表郷なか	白河市	処理施設N=1箇所 管路施設L=25,440m ホンソフ 施設N=24箇所	汚水処理	・土壤を汚染する濁水の流入防止をします。 ・家庭雑排水を適正に流末処理をします。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	計変
3	中山間地域総合整備事業（一般型）	津島	浪江町	用排水施設整備N=7路線 農道整備N=4路線 ほ場整備A=24.0ha 農業集落道整備N=2路線 集落防災（防火水槽）N=4基など	活性化施設 道路	・活性化施設の壁などに木材を利用してぬくもりのある配慮をします。 ・河川内工事において、施工エリア境界線上に大型土のうを設置し、濁水流出防止を図ります。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	計変
4	経営体育成基盤整備事業	原町南部	南相馬市	区画整理工A=218.2ha	排水路	・排水路に部分的に脱出ローブ及び深型水路を設置し、土砂の堆積、流れに淀みをつけ生息環境への影響の軽減を図ります。 ・水田と排水路の連続性を保つための水田魚道を設置します。 ・動植物の生息環境保全のため環境保全区域を設定し環境に配慮します。	・地区内動植物に配慮した保全計画をお願いしたい。 ・地区内を流れる鶴江川の環境を保全すること。 ・排水路には3面コンクリートで水田に魚道をつけても魚類が生息できるか疑問である。ビオトープを別な所に保全区域として設けた方が費用的にも良いのではないか。	・鶴江川環境対策委員会、南相馬市環境対策委員会等と連携を取りながら地区内動植物の保全を図っていきたい。 ・水田魚道については、他県で実績がある環境配慮工法であり、地区内で実験的に実施し、効果を確認したい。それとは別に環境保全区域として動植物のための保護区域を設定する予定であるので、その区域の中でも保全を図っていきたい。	計変
5		双潟	会津若松市	区画整理工A=176.4ha	排水路	・動植物の生息・生育区域境界に隣接している部分は極力手をかけないように配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	計変

番号	事業名	地区名	所在地	主要工事	配慮する施設等	配慮内容	農村整備環境技術検討会での意見	処理方針	新規・計変の区別
6	地域用水環境整備事業	しぶかわぼり 渋川堀	二本松市	親水施設L=393.5m 環境保全施設L=220.0m 水路工L=1,951.5m	用水路	・親水ゾーンとして自然石を用いたせせらぎ水路を設け魚類の生息環境を確保します。 ・環境保全ゾーンとして、ゲンジボタルの生息区域及び自然的景観の良好な箇所に底張りなしの擬木柵による護岸を設けビオトープ的な環境を造ります。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
7	農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金	かないざわ 金井沢	南会津町	農道工L=1,560m	道路	・用水兼用道路側溝にカエルスロープ水路を設け小動物の生息環境に配慮します。	・空いている土地に淀みができるような場所を設けられれば良いと思う。	・地権者から用地買収の承諾が得られましたので、湧水が見られる田等を利用して用水路の途中に小さな池を2箇所設置することとしました。	新規
8	農山漁村活性化プロジェクト 支援交付金	まえだ 前田	本宮市	排水路工L=770m	排水路	・水路の底部に千鳥状に貫通穴を形成した水路を設け沢ガニや水性植物等の生息環境を確保します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
9		よしだ 吉田	会津美里町	土砂吐工N=1箇所 取水工N=1箇所 導水路工L=44.8m 取水施設工N=1箇所	水路	・施工に際し、排出ガス、騒音、振動、水質汚濁等の対策を行い、周辺地域環境への保全に努めます。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
10		かたかど 片門	会津坂下町	揚水機場改修N=1棟 揚水機N=1台 取水ゲートN=1基 送水管L=500m	送水管	・施工に際し、排出ガス、騒音、振動、水質汚濁等の対策を行い、周辺地域環境への保全に努めます。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
11		あさだち 朝立	会津坂下町	揚水機N=1台 取水ゲートN=1基 送水管L=710m	送水管	・施工に際し、排出ガス、騒音、振動、水質汚濁等の対策を行い、周辺地域環境への保全に努めます。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
12	経営体育成基盤整備事業	うない 宇内	会津坂下町	用水路工L=11.5km 排水路工L=5.1km 暗渠排水工A=3.1ha 客土工A=1.3ha	排水路	・排水路の一部区間について、多自然型環境ブロックを水田側のみ計画し、水路底及び山側については現状維持を図った水路整備をすることで魚類等の生息環境に配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
13		はんさき 飯崎	南相馬市	道路工L=7.6km 用水路工L=9.7km 排水路工L=6.7km 暗渠排水工A=31.7ha	排水路	・動物植物の生息環境のために環境水路を設置して、排水路の流末部に重点的な配慮を行います。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規

番号	事業名	地区名	所在地	主要工事	配慮する施設等	配慮内容	農村整備環境技術検討会での意見	処理方針	新規・計変の区別
14	中山間地域総合整備事業 (一般型)	やないづほくぶ 柳津北部	柳津町	用排水路施設整備N=12路線 農道整備N=4路線 ほ場整備A=8.2ha 暗渠排水A=9.7ha 農業集落道整備N=3路線 など	用排水路 道路	・施工に際し、排出ガス、騒音、振動、水質汚濁等の対策を行い、周辺地域環境への保全に努めます。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
15	ため池等整備事業 (ため池整備工事)	たきのしたぬま 滝ノ下沼	福島市	ため池工N=1式	ため池	・ため池の発生土を利用し、上流ため池を埋立て親水公園とし、流入水路は玉石張りにして生態系に配慮します。	・埋立する上流のため池については、是非ビオトープを造ってほしい。	・ビオトープを計画し行います。	新規
16	ため池等整備事業 (用排水施設整備工事)	おおいわざき 大岩堰	福島市	用水路工L=1,909m	用水路	・魚類の生息・水生植物等の生態系に適した水路勾配に配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規